

2015年度一橋大学法科大学院 前期授業予習・推薦図書等について

(未 修 者)

※民法Ⅳの指定教科書についての補足説明となります

<公式サイトURL>

<http://www.law.hit-u.ac.jp/home/lawschool/>

<一橋大学学術総合システム Mercas (Web シラバス)>

<https://mercas.hit-u.ac.jp/>

ID、パスワードの入力なしでログインしても閲覧ができます。

2015/3/11 現在

民法Ⅳ 羽生香織

〔予習内容〕

テキストとして、前田陽一・本山敦・浦野由紀子『民法Ⅵ親族・相続』（有斐閣、第3版、2015年）を使用します。まずは、教科書を通読してください。

次に、「理解できたこと」と「理解できなかったこと」を把握し、講義に臨んでください。

〔推薦図書〕

参考図書として、窪田充見『家族法』（有斐閣、第2版、2013年）を指定します。民法（親族・相続）を考察する上で重要な視点が提示されています。

※第3版の刊行日は現時点では確定していませんが、本は3月中に出来上がります。そのため、刊行日にかかわらず4月7日の初回講義開始前までには本学校内の書店にて購入可能となる予定です。

テキストを事前に読むという予習指示に関しては十分な時間を確保することはできませんが、講義開始前には購入が可能になる予定です。予習指示に関しては、第3版を予習するとのことで変更はありません。

なお、第2版については、書店の店頭にある分のみで在庫切れのようです。すでに第2版をお持ちの方は現時点での予習については第2版で問題ありませんが、講義については指定の第3版を購入してください。